

令和 2年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	104 つくばイノベーションプラザ管理・運営事業					
予算科目	01-020108-17			担当部課	政策イノベーション部つくばイノベ	
市長公約				係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	一部委託	
個別計画	特になし			事業期間	毎年度	
根拠法令等	つくばイノベーションプラザ条例			SDGs		

事業の概要

対象	研究者、事業者、市民
目的	筑波研究学園都市における研究開発の成果の活用及びこれによるイノベーションの創出を支援し、科学技術及び産業の振興に資する。
概要 (取組内容)	イノベーション創出の支援に関する事業、研究者等の連携又は交流の推進に関する事業、外国人に対する情報の提供に関する事業の実施のために、つくばイノベーションプラザ内に事務所を置く団体との施設使用に関する契約及び関係する調整。 会議室の予約受付、利用許可、貸出し管理。

コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	30,584	27,212	0	
	決算額	(千円)	25,568	26,602	26,275	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	18,650	20,835	21,305	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	6,918	5,767	4,970	0	0
人件費	人件費計	(千円)	7,100	6,815	6,825	6,825	6,825	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
		正職員時間外勤務	(時間)	17.00	13.00	10.00	10.00	10.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	つくばイノベーションプラザ会議室利用人数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	19,502.0	4,658.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	令和 2年度は、新型コロナウイルスのための緊急事態宣言を受けての休館又は利用制限及び利用自粛の影響により減少した。					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	事務室内（つくば市国際交流協会入居部分）の照明器具が老朽化により点灯しないものがあったため、照明器具交換の修繕を行った。	
成果	イノベーション創出支援の推進を目的として施設内に事務所を置く団体との施設使用に関する契約及び関係する調整を適切に実施することができた。 会議室の利用については、新型コロナウイルスのための緊急事態宣言を受けての休館又は利用制限及び利用自粛の影響により大幅に減少した。	
課題	業務	施設、設備の老朽化に伴う不具合箇所発生の進行。
	組織、予算等	特になし
改善目標	施設、設備不具合箇所の修繕は、つくばセンタービル大規模改修の計画があることから最低限必要なものについて実施する。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—